

令和 2 年度 事務事業評価シート

事務事業の概要・計画 (PLAN)

事務事業名	幼稚園運営事業	会計名称	一般会計		担当課	学校教育課	
		予算科目	10 款 4 項 1 目	事業番号	4570	所属長名	佐々木正孝
事業評価の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 評価対象事業 <input type="checkbox"/> 評価対象外事業 (事業の概要・結果のみ)				担当責任者名	田中富美	
法令根拠等	学校教育法第5条				実施期間	【開始】	令和/平成 17 年度
総合計画での位置付け	生涯教育都市の創造 学校教育環境の整備・充実					【終了】	令和 年度(予定) <input checked="" type="checkbox"/> 設定なし
総合計画における本事業の役割	安全・安心な学校づくりと教育環境の整備に寄与する。						
事業の対象	市内幼稚園		事業の目的	教育現場の安全・安心性を確保するため、各園の管理・運営等を適切に行い、以って教育の充実を図る。			
事業の内容 (整備内容)	市立幼稚園 2 園の運営管理。		昨年度の課題に対する具体的な改善策	今年度の行政評価委員会に諮り、指摘のあったHPの充実等について、改善を行った。また、今後も引き続き、2園の情報発信を行い、幼稚園教育の充実に努める。			

事業活動の内容・成果 (DO)

事業費及び財源内訳 (千円)							事業活動の実績 (活動指標)						
項目	前年度決算	当初予算額	補正予算額	継続費その他	翌年度繰越	決算額	項目	単位	前年度実績	2年度予定	9月末の実績	2年度実績	
直接事業費	28,550	18,951	△ 2,729	0	0	15,578	幼稚園数 (5月1日時点)	園	4	2	2	2	
財源内訳													
国庫支出金	0	0	126	0	0	130							
県支出金	0	0	0	0	0	0							
地方債	0	0	0	0	0	0							
その他	3,627	21	0	0	0	9	園児数 (5月1日時点)	人	161	62	62	62	
一般財源	24,923	18,930	△ 2,855	0	0	15,439							
職員の人工 (にんく) 数	13.10	7.00				7.00							
1人工当たりの人件費単価	7,992	7,812				7,812							
※ 直接事業費+人件費	133,245	73,635				70,262							
主な実施主体	直接実施<幼稚園教諭3人、保育支援員2人>		実施形態 (補助金・指定管理料・委託料等の記載欄)										
向こう5年間の直接事業費の推移 (千円)					3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度	5年間の合計			
					19,000	19,000	19,000	19,000	19,000	95,000			
成果指標	指標		単位		区分年度	前年度	2 年度	3 年度	目標	毎年度			
	指標設定の考え方	幼稚園施設の維持管理に必要な経費のため、成果指標は設定しない。			⇒	目標							
	指標で表せない効果	施設の運営等に要する経費であり、適正な教育活動や教育環境の維持に寄与する事業である。				実績							

事務事業評価 (CHECK)

新たな課題や当初の改善策に対する対応状況 (今年度の途中経過)		今年度から2園となったが、各園の特色を生かし、HPの充実を図るなど工夫をこらし、幼稚園教育の質の向上を目指している。										
事務事業の評価	自己判定 (担当責任者)	妥当性	目的の妥当性	5 4 3 2 1 この事業では施策の目的を果たすことができない。	5	合計点が	A	事業成果・工夫した点	行政評価委員会で指摘のあったHPの充実を図り、幼稚園の実態をわかりやすく伝えるよう改善に努めた。また、今年度から2園になったことにより、事業は縮小されたが、さらなる幼児教育の質の向上と充実を目指して、教職員の研修等、積極的に行っている。			
			社会情勢等への対応	5 4 3 2 1 社会情勢又は行政事務に対応しておらず、見直しが必要である。	4							
			市の関与の妥当性	5 4 3 2 1 市の関与しない、民間や市民団体に委ねるべきである。	4							
		有効性	事業の効果	5 4 3 2 1 市民生活や行政内部の課題解決に向けて対応できている。	4	合計点が						
			成果向上の可能性	5 4 3 2 1 既に相応の成果を得ているが、まだまだ成果向上の余地がある。	4							
			施策への貢献度	5 4 3 2 1 施策推進につなげている。	4							
	効率性	手段の最適性	5 4 3 2 1 現状では最善の手段であり、他の方策を検討する必要はない。	4	合計点が	A	事業の苦勞した点・課題		園児数は減少しているが、支援が必要な園児は増加する傾向にあり、支援員、幼稚園教諭等の人材確保に苦慮している。			
		コスト効率	5 4 3 2 1 活動指標の実績も上がらず、効率的な手段の見直しが必要である。	4								
		市民(受益者)負担の適正	5 4 3 2 1 投入コスト以上の成果を得ており、コスト削減の余地は見当たらない。	4								
	一次判定 (所属長)	妥当性	目的の妥当性	5 4 3 2 1 この事業では施策の目的を果たすことができない。	5	合計点が				A	事業の方向性	<ul style="list-style-type: none"> ■ 事業継続と判断する。 <input type="checkbox"/> 事業縮小と判断する <input type="checkbox"/> 事業廃止と判断する (判断の理由) 公立幼稚園2園の運営に係る経費であることから、今後も事業継続と判断する。
			社会情勢等への対応	5 4 3 2 1 社会情勢又は行政事務に対応しておらず、見直しが必要である。	4							
			市の関与の妥当性	5 4 3 2 1 市の関与しない、民間や市民団体に委ねるべきである。	4							
有効性		事業の効果	5 4 3 2 1 市民生活や行政内部の課題解決に向けて対応できている。	4	合計点が							
		成果向上の可能性	5 4 3 2 1 既に相応の成果を得ているが、まだまだ成果向上の余地がある。	4								
		施策への貢献度	5 4 3 2 1 施策推進につなげている。	4								
効率性	手段の最適性	5 4 3 2 1 現状では最善の手段であり、他の方策を検討する必要はない。	4	合計点が	A	所屬長の課題認識		昨年度の行政評価委員会の委員さんからのご指導により、幼稚園のHPについて、行事内容等の掲載を行い、魅力のある情報発信に心掛けた。今後も引き続き、2園の情報発信を行っていく。				
	コスト効率	5 4 3 2 1 活動指標の実績も上がらず、効率的な手段の見直しが必要である。	4									
	市民(受益者)負担の適正	5 4 3 2 1 投入コスト以上の成果を得ており、コスト削減の余地は見当たらない。	4									

施策を踏まえた判断	二次判定	<input type="checkbox"/>	一次判定結果は以下の点について良好と評価し、更なる事業推進を求める。	⇒ 指摘事項を踏まえ、事務改善、事業推進に努め、今年度の事務事業評価シートに反映させること。
		<input checked="" type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業継続と判断する。	
		<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題を新たに追加する。	
		<input type="checkbox"/>	一次判定は以下の点について外部評価が必要と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。	
		<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業縮小と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。	
		<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業廃止と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。	
		<input type="checkbox"/>	既に事業廃止が決定していることから、廃止に向けた手続を行う。	

行政評価委員会の答申	外部評価	答申の内容
<div style="border: 1px solid black; height: 100px;"></div>		

今後の方向性 (ACTION)

の経営者判断会議	事業の方向性		コメント欄
	<input type="checkbox"/>	さらに重点化する。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	現状のまま継続する。	
	<input type="checkbox"/>	見直しの上、継続する。	
	<input type="checkbox"/>	事業の縮小を検討する。 事業を縮小する。	
	<input type="checkbox"/>	事業の休止、廃止を検討する。 事業を休止、廃止する。	